

# 英語科 学習指導案

指導教諭：

授業者：

1. 対象 第1学年
2. 日時 令和4年9月
3. 場所 視聴覚室
4. 単元名  
Unit 5 A Japanese Summer Festival  
NEW HORIZON English Course Book 1 (東京書籍)

## 5. 単元について

### (1) 単元観

本単元では、日本の夏祭りに関する題材が扱われている。教科書に記載されている祭りに関する資料や海外の祭りを取り上げ、日本との違いについて触れることができる教材である。海外への関心を深めるために、映像資料も用いたい。また、言語材料は前置詞、動名詞、be 動詞および一般動詞の過去形を扱う。これらを組み合わせることで、自分自身の体験を表現する文章が構成しやすいものとなっている。

### (2) 生徒観

本学級の生徒は、明るく活発であり、前向きに授業に取り組む姿勢が見られる。また、繰り返し学習してきた内容については、問いかけに対して積極的に発言することができる。しかし、生徒間の学力の差は大きく、自信のない問いに対しては消極的になるため、ペアワークやグループワークを多く取り入れてきた。さらに、4技能のバランスの取れた力を身につけさせるために、授業内容を工夫しながら繰り返し学習を進める必要がある。

### (3) 指導観

本単元における言語材料は、小学校において既に学習しているものもあるが、前置詞、動名詞、動詞の過去形のいずれにおいても難易度が高く、学習する上で重要な文法であるため、繰り返し練習することを通して慣れさせる必要がある。そのために、教科書や絵などを使った口頭練習に加え、生徒自身の身近な体験について、話したり書いたりすることができるように指導したい。

## 6. 単元の目標

行った場所や、そこで楽しんだことなどについて話すことができる。

## 7. 指導の計画 (全7時間)

- 第1時 前置詞の導入・・・本時
- 第2時 本文内容理解、新出単語の確認 (Unit 5 Part 1)
- 第3時 動名詞の導入
- 第4時 本文内容理解、新出単語の確認 (Unit 5 Part 2)
- 第5時 動詞の過去形の導入
- 第6時 本文内容理解、新出単語の確認 (Unit 5 Part 3)
- 第7時 Unit 5 のまとめ (Unit Activity)

## 8. 本時の展開

### (1) 本時の目標

ものの場所や人の位置を伝えるために、どこにあるか・どこにいるかを説明することができる。

### (2) 本時の評価基準

(ア)【知識・技能】	(イ)【思考力・判断力・表現力】	(ウ)【主体的に学習に取り組む態度】
(知識) 前置詞の形・意味・用法を理解している。 (技能) ものの場所や人の位置について、場所を表す前置詞などを用いてコミュニケーションを行う技能を身につけている。	ものの場所や人の位置を伝えるために、どこにあるか・どこにいるかについて、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合っている。	ものの場所や人の位置を伝えるために、どこにあるか・どこにいるかについて、簡単な語句や文を用いて即興でコミュニケーションを行おうとしている。

### (3) 準備物

教科書、ノート、ワーク、iPad

(4) 本時の展開

時間	学習活動 (予想される生徒の反応)	教師の支援	評価基準・評価方法
5分	<b>Greeting</b> ・本時の流れを確認する	・挨拶をする。 ・本時の流れを黒板に示し、授業の見通しを持てるようにする。	
	<b>Warming up</b> 「Small Talk」 ・プリントを用いて、ペアで会話練習を2分間で行う。	・発音、アイコンタクト、相槌、ナチュラルさを意識させる。相槌やオリジナルの文で答えられたかどうか自己評価の結果を聞く。	
10分	<b>Today's goal の確認</b>		
	<div data-bbox="386 784 1209 840" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                         前置詞を使って物や人の場所を伝えられるようになる。                     </div> <b>Key Sentence</b> ・文法事項（前置詞 by・on・in・under）についての説明を聞き、意味や用法を確認する。	・前置詞について説明する。身近な単語を使って、シンプルな例を出す。また、前置詞だけではなく、既習事項の復習も兼ねて、できるだけ英語で問いかける。	
10分	<b>Work in Pairs</b> 「Spot the difference」 ・異なるイラストを用いて、ペアで問題を出し合う。	・ルールを説明し、前置詞を使うように指示する。 ・どんな問題を出し合ったか、発表させる。	(ア)、(イ)、(ウ)
	<div data-bbox="450 1624 986 1803" style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">                         A: Where is the book?                           B: It is on the desk.                     </div>		

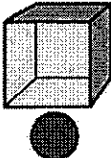
20分	<b>Group Activity</b> 「Make sentences about school」 ・前置詞を用いて、写真から分かるものの場所や人の位置を伝える英文を作成する。 ・作成した英文を全体に発表する。	・ルールを説明し、前置詞を使うように指示する。 ・机間巡視しながらアドバイスを する。	(ア)、(イ)、(ウ)
5分	<b>Feedback</b> ・本時に学習したことを振り返る。	・今日学習したことを確認し、宿題を指示する。 ・挨拶をする。	

### 9. 板書計画


September 22<sup>nd</sup>  
Thursday  
Sunny ☀

**Goal** 前置詞を使って物や人の場所を伝えられるようになろう。

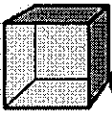
**POINT**



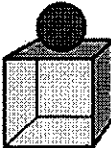
**under**  
・・・の下に



**in**  
・・・の中に



**by**  
・・・のそばに



**on**  
・・・の上に

1. Small Talk  
2. Key Sentence22  
(p48/49)  
3. Activity